



●インフォメーション

休診のお知らせ

8月11日(金)、13日(日)、14日(月)、15日(火)は、祝日とお盆のため休診となります。ご迷惑をおかけいたします。

なお院長ですが、11日は大分こども病院で、14、15日は大分市小児夜間急患センター(アルメイダ病院横の健診センター)で20:00~22:00まで診療しております。急な体調不良の際はご利用ください。

●編集後記

暑いですね~先月末、休診日の火曜日を利用して、患者さんの保護者の方から教えていただいた、市のこども舞台芸術フェスティバルに参加してきました。笛師九兵衛カラクリズムコンサート。笛の技術はさることながら、自作した楽器やサルを使って音出したり、にんじんをくり抜いて即席で笛を作って演奏したり、スプーンで肩たたきパーカッションしたり...あっという間の1時間半のコンサートでした。子どもたちだけでなく大人にも大うけ。久しぶりに楽しい時間を過ごせました。

受付時間	月	火	水	木	金	土
9時~12時	●	—	●	●	●	●
14時~18時	●	—	●	●	●	●

休診日／火曜・日祝日

9時より早く来られた方も、診療準備完了次第、順次診療してます。また夕方6時ぎりぎりまで受付しております。お気軽に相談ください。

インターネット予約が可能です

かみぞのキッズ よやく | Q

<http://kamizono-kids.com>

〒870-0822

大分県大分市大道町4-5-27 第5ブンゴヤビル2F



ホームページ
QRコードは
こちら

WEB予約
QRコードは
こちら



TEL:097-529-8833



かみぞのキッズクリニック

シックキッズニュース

2017年8月号(No.3)

●今月のフォーカス 溺水(できすい)

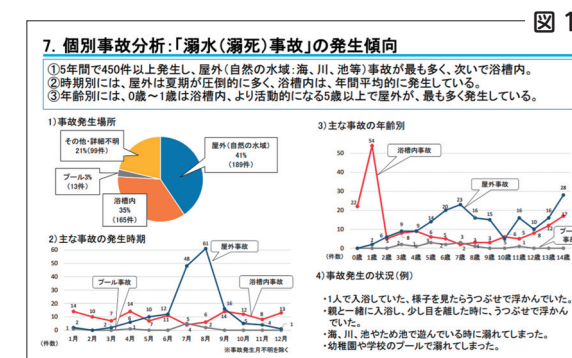
暑い夏本番です！海や川に家族や仲間に出かける機会も多いと思います。またみんなで実家に帰省される方もいらっしゃるでしょう。子どもたちは1年で一番楽しい時を過ごされてることでしょう。その楽しい気持ちに水を差すようで申し訳ありません。今月は子どもの重要な事故である“溺水(できすい)”にフォーカスを当てました。この機会にもう一度溺水を含む子供の事故について考えてみましょう。



溺水とは一般的には水

中に顔面が没して窒息することです。川でおぼれてなくても浴槽でも起きえますし、はたまた水を飲んでむせた後に窒息することだって溺水といってます(コラム乾性溺水参照)。初めに、どれくらいのお子さんが溺水などの事故にあって命をおとしているのか、調べてみました。毎年300人以上のお子さん(0~14歳)が、溺水を含む“不慮の事故”で亡くなっています。平成27年度、15歳未満の子供の不慮の事故死の件数349名のうち、87名

が溺水によるものでした。図1は、溺水事故にフォーカスをして発生動向を分析したものです。5年間で溺死は450件以上発生していました。発生場所は、川や海、池の自然の屋外と自宅の浴槽内が二分しており、屋外は夏期が圧倒的に多かった一方、浴槽内溺水は年間平均的に発生していました。0歳~1歳は浴槽内、より活動的になる5歳以上が屋外、つまり、赤ちゃん、小学生以上の児童生徒では対策を分けて考えないといけません。



中面につづきます



小学生以上の児童生徒の場合・・・圧倒的に屋外発生で、具体的には川、ため池、海で溺れるパターンです。

・子どもたちだけ、あるいは一人で釣りに行って池や川に転落した

・大人たちがバーベキューで盛り上がって目を離しているときに、子どもだけ勝手に泳いでながされた

・プールで飛び込んで頭を打って水中で気絶した

・溺れている人を助けようとして飛び込み、一緒に溺れた・・・などが考えられるシチュエーションです。水中に

長くいた人でも蘇生の可

能性があります。特に溺れ

た人が若い、水が非常に冷

たい時は蘇生をあきらめ

ないでください。溺れてい

る人を助ける場合、自分の

安全が確保している場合のみにしてください。浮輪や

ロープを投げるのが推奨されてます。意識がない場合

は、救助者は水に入ることを考えますが、その場合は安

全に救助できるだけの水泳の技術を持つ場合に限りまし

ょう。溺れた人は、頸部・せき髄損傷がある可能性があ

ります。つまり、心臓マッサージや人工呼吸中、あるいは

移動させたり服を着替えさせる時も、首をやたら動かさ

ないように細心の注意を払います。可能であれば頸部を

板やタオルなどで固定します。



赤ちゃんの場合・・・0歳から1歳までの赤ちゃんの場合

は、浴槽内事故といっても過言ではありません。実際

起こった事故の状態を聞いてみると、

・一人で入浴しているのぞいてみたら浮いていた

・いなくなったので家を探したら水を抜いておらず入

ればなしの浴槽で浮いていた

・髪を洗ってる間ほんのちょっと目を離したら、うつぶ

せで浮いていた

・自宅では浴槽の水を抜くように気を付けていたが、帰

省先の実家の浴槽は水が張られており、そこで浮いてい

た・・・です。浴槽内溺水は起きてからでは手遅れなので、

一にも二にも予防です。もう一度ご自宅や帰省先の浴槽

や入浴の仕方について見直してみましょう。

図2は家庭内溺水の予防策の例です。一人でお風呂に

入れない、小さな子供さんがいる場合は浴槽の水は抜い

ておく、はわかりますが、保護者と一緒に入って、洗髪

などでちょっと目を離しただけで、どうして溺水するの

でしょうか？“乾性溺水“ということは聞いたことがあ

るのでしょうか(コラム参照)。浴槽内で顔面に顔をどっ

りつけなくても、何かの拍子に口や鼻から水を吸い込ん

で気道に入ってしまったら気道のけいれんが起きて窒息

することです。幼い子の場合、乾性溺水が起きやすいと

いわれています。なので、入浴中は短時間でも目を離し

てはいけません。

夏休み、活動性が高まり、海や川などへお出かけにな

られる機会も多いと思います。また、実家や観光地へ

のお泊りのこともあると思います。自宅では普段から浴槽

の水を抜くように気を付けていても、出先ではいかがで

すか？またご実家の家の付近にため池とか危険なところ

はないのでしょうか？ここでもう一度、こどもの事故について



図2

コラム 乾性溺水（かんせいできすい）

口から入った液体が、のどを刺激して気道のけいれんを起こし、水を肺に入れないよう体が過剰に反応しまい、水だけでなく空気も肺に入らなくなる状態。つまり、顔面に顔をどっぷりつけなくても、口や鼻から水を吸い込んでほんのちょっと気道に入ってしまったら気道のけいれんが起きて窒息することがある。まれに水を飲んでむせただけでも、気道攣縮が起きて窒息ということがある。2015年7月のテレビの”とくダネ“で、アメリカでの実話として、プールから帰った少年がベットで泡を吹いて死んでいた、死因は乾性溺死であった、とセンセーショナルに報道され、一般に認識されるようになった。

●今月のフォーカス2 当院の建物の構造の特徴について

4月27日の旧阿南小児科医院閉院後、1か月かけて改装いたしました。バリアフリー、院内感染、多目的トイレ、多目的ルームの設置などに気を配りました。

バリアフリー：旧医院の待合室だけが一段高くなって脱靴してあがる構造を見直し、床を削り取り、全フロアを段差のないバリアフリー構造にして、靴を脱ぐことなくそのまま入れるようにしました。これでベビーカーや車いすの方も楽に入れるようになりました

院内感染対策：当院は、乳児検診や予防接種、アレルギー疾患のように、感染症でないお子さんも来院されます。入り口を2か所つくり、チャイムを置いております。インフルエンザ流行時には、発熱した方には別の入口から直接処置室に入室できるような構造にしております。また、隔離室を用意しておりますが、別に多目的ルームを逆隔離室として使用することも可能です。待合室には業務用の大型の空気清浄機を設置、隔離室にも空気清浄機を用意しております。

多目的トイレ：メイントイレは車いすの方にも対応できるよう、かなり大きめに作られております。その他、2か所トイレがあります。

多目的室の設置：ベビールームと仮に呼んでいますが、待合室の横に1部屋、椅子とベビーベットを置いている部屋があります。授乳の際に使用したり、着替えに使用したり、食物負荷試験の際の控室に利用できたり、逆隔離室として使用したり、輸液ルームとして利用したり・・・その場に応じた利用の仕方のできる部屋を用意しました。

広々とした処置室：ベット2台をおいても余裕のある処置室です。心電図などのモニター、酸素吸入、輸液セットの準備しており、急変した患者さんにも対応できるようにしております。感染用出入り口と結ばれており、インフルエンザなどの流行時にはここが発熱児の一時控室となる予定です。

今後も院内新聞やホームページなどを通して、当院の“ほかにはない特徴”をご紹介します。